

魔術学徒アリス

X
TURNING
POINT



MWNの拠点が
見つかったんですか!?

はい……そこですが、
ここにいる全員で侵攻
しようと思います

前はアリスちゃんと
新見さん

真ん中にミリちゃんと
ナナイちゃん、殿は
マキさんお願いしますよ

FRONT

BACK

三条チカ

前中後衛とわけまして、
私とクレハさんは
万が一に備えて待機です

チカ……？
仲良くしましょうね♡

六藤クレハ

う、

な、何があるかわからないので
気を付けていきましょう

ここなの……？

下木道

高峰アリス

アリスちゃん、
来たことがあるの？

はい、大きなゴキブリが
巣を作っていて……

ええ……

新見シア

ミリちゃん、竹刀で戦うの？
わたしの銃貸す？

縞井ミリ

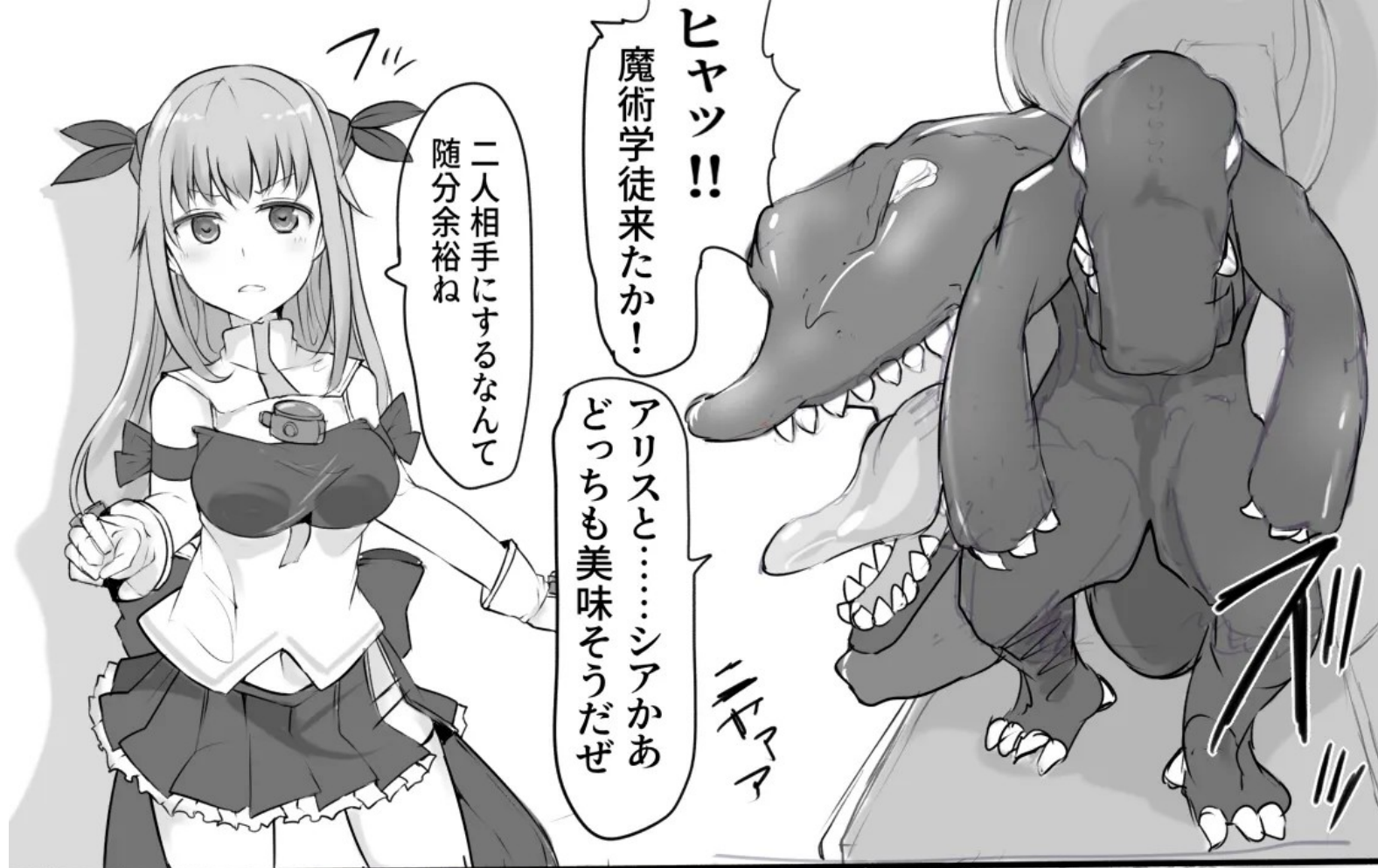
大久島ナナイ

んー、大丈夫だよ
どうせ使えないしなあ

ここ、昔アリスさんが
潰した場所よね……

……

葉街マキ



二人相手にするなんて
随分余裕ね

魔術学徒来たか!

アリスと……シアかあ
どっちも美味そうだぜ

ニヤニヤ



あなたに構っている
暇はないですよ

ワニクロー!!

そら、俺が負けるわけ
ないからなあ!

言うねえ♪

だが、それじゃ俺の
攻撃は防ぎきれない

!!

可愛い脚よな
全部ひん剥いて
やるよお!

!?

凍っ……!!

シアさん!

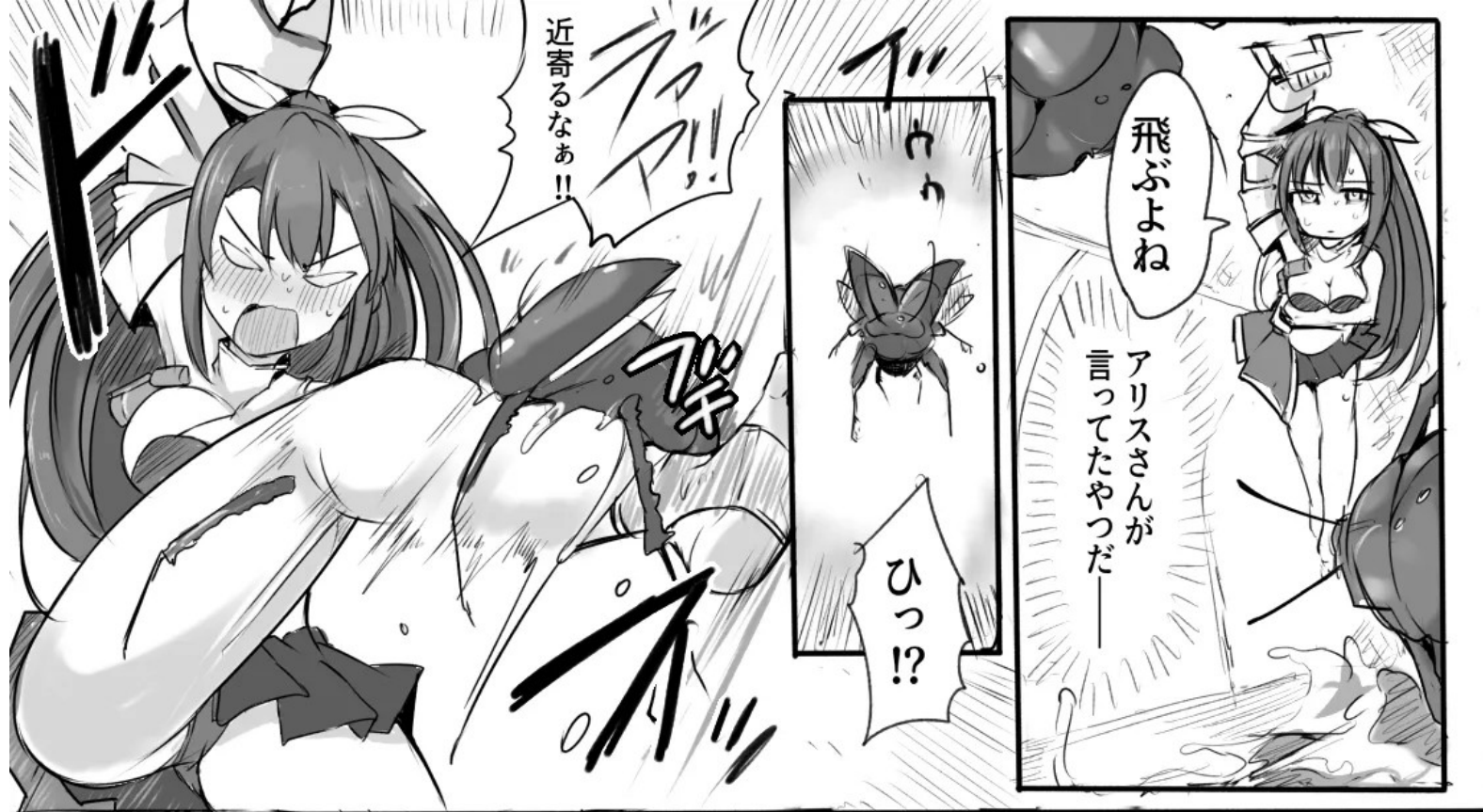
ナイスよ、
アリスちゃん

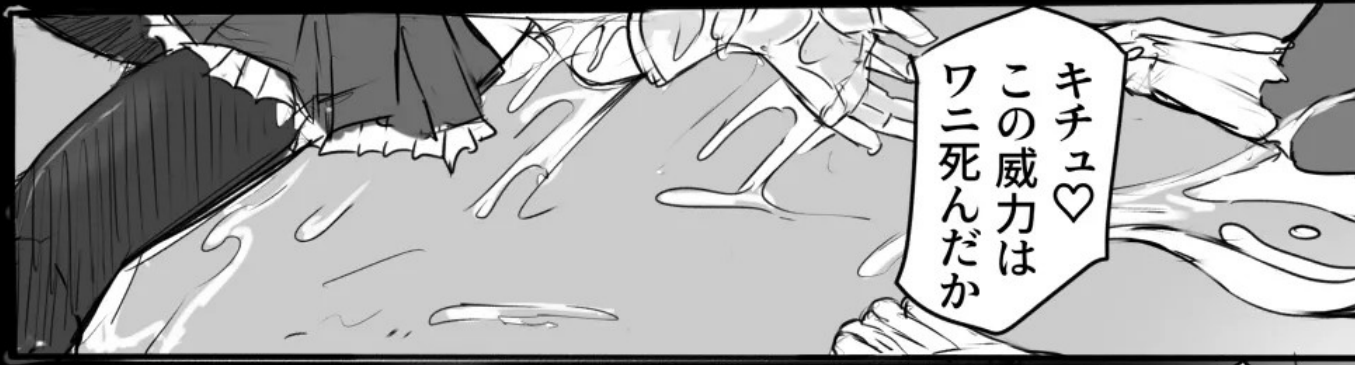
重力球!!

シア斬ツ!!









キチュ♡
この威力は
ワニ死んだか

感謝してるぜー
お前のおかげで学徒に
ありつけるからよ！

お口のカワイイ学徒チュよ
しゃぶしゃぶしてくりよおう！

フキム

んむ……？



んんっ!?

臭っ——くさい！
な、なにこれ！

目が覚めたか
魔術学徒！



キヤ♡

トキヤ

あーん！

うぐー
吐きそ……

っえ！

チュキ！次は
魔力をいただくぜ

うわあ!?

ちよ、ネズミ!?

また例に倣って変態なの!?
ナナイちゃんを離して！

チュ……
もう一人いたか

チューチュチュ♡

俺の前歯は
コンクリを砕くチュw

っ、強い……の？

なら、お前から
ヤッってヤル！

前歯強化

それは——
自分の身体で
確かめてみるチュッ!

「障壁」!!

あっ、く!

バリア
能力
……?

そんなもの

俺の前歯の前では
意味をなさないデー!

「障壁」

「おっ、く」

あっ、う……!

俺の前歯の前じゃ
学徒の魔法アーマーも
バリアも意味ないでチュなw

チン
チン
チン

わ

しゅ

る



いい子いい子♡
素直で好きでチー



脚を痛めたぐらいで
もう戦えないってか？
貧弱でチュウね

す、好きにしたら
もう戦えないよ……



なら、お前も動けなく
してやるデッチュウ!!

効かないよ!

大丈夫だよ、
トリモチヒット!

うおっつと!?

あっ!

ちっ

ぐ、足がベタついて
なんでチュウこれ!

さっきのピンクの
能力かあ……?

前歯が効いていない!?
いったいナゼデチュ!

ふふ……

能力
『完全耐性』

フッフ、
教えない

小障壁連発!!

ッデチュ!?

終わった!

コイツ!

はい

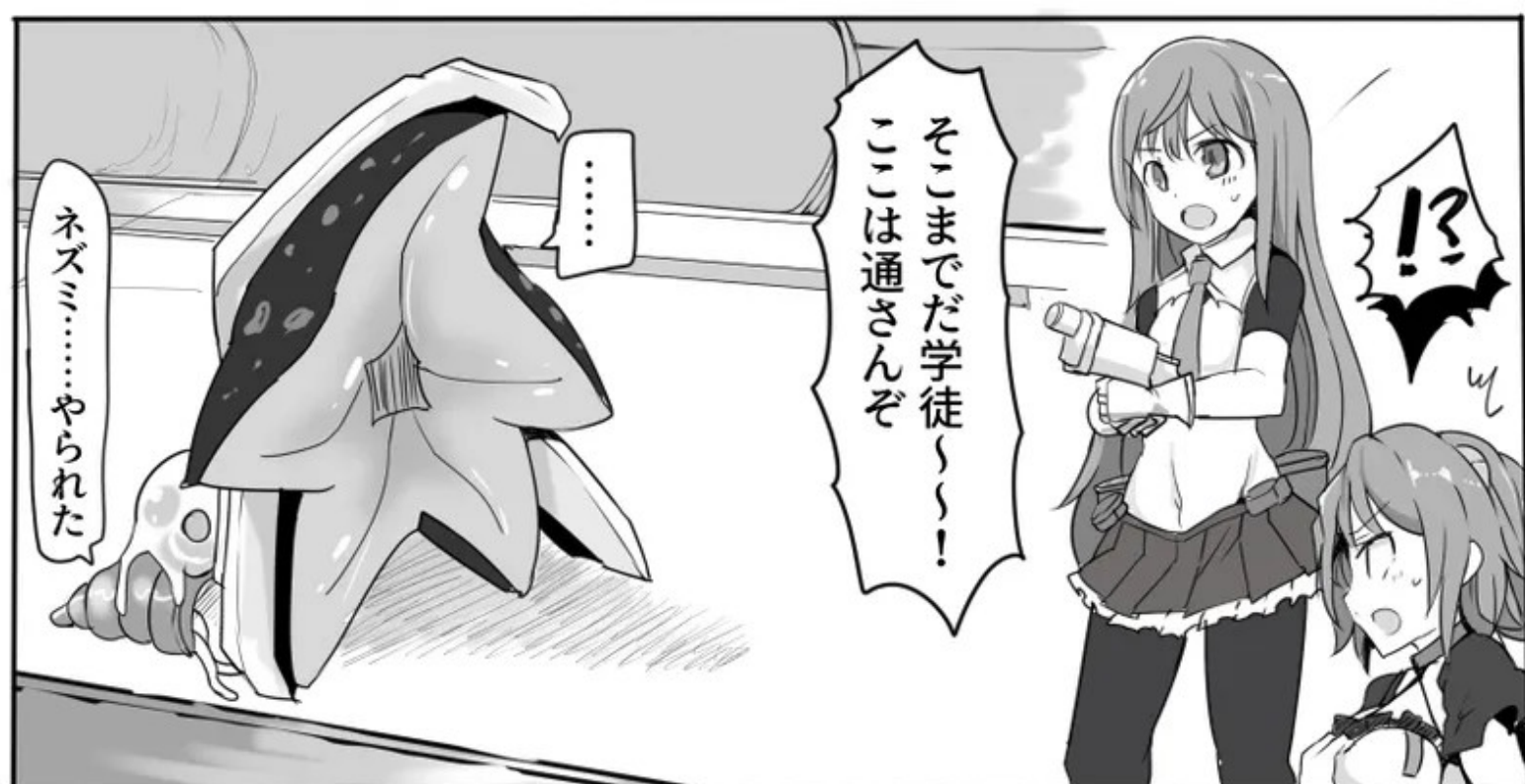
よくもあんな
モノをお!

インパクトピアース!!

障壁を内側から攻撃して
威力高める技、障壁が
連なるほど強さが増す

ナナイちゃん、
一旦戻っていい?
この脚じゃ……

うん、チカさんも
無理するなって





変身が解けたら
植え付けてやるよ

俺たちの卵をなあ！
絶望する顔が
思い浮かぶぜ！

待ちなさい

後輩を虐めるのは
許さないわよ？

まあね

ろ、六藤クレハ！
お前生徒に戻ったのか

石化

さあ、どれだけ
生き残るかしら？

〜ツツ!!

あら〜、石化が
効かないタイプか

ほあ!?
も、戻れ!

ピンクちゃん、ミリィを連れて
チカのところへ戻っていなさい

あ、あつ……
わかりました!

ありがとうございます
頑張って、クレハさん!

頑張って、ねえ……
やれることはやるけれど

時間稼ぎぐらいしか
できなさそうねえ

鋼鉄化!!

ヒトデの能力—
身体を鋼鉄にする

かた……!?

我ら三位一体、
死角はないのだよ

地逃出—
貝の能力、地面に
攻撃や能力を受け流す

そして私の
『長所潰し』!

マイクプライム
(スライム)の能力—
対象の長所を逆転
させてしまう

六藤クレハ、終わりだ——!?

あらあ……

は〜!~!
さっさと私も撤退して
チカに倒してもらおうと
思ったんだけどねえ

ミリたちに
追いつかれたら
顔がたたないってね

ごちゃごちゃ
うるさいわねえ!!

武器がないなら
拳でいくまでよお!

!?

ひっ!!

な、何が変わった——!?
あいつの長所は一体……

バカか!?
ヒトデの硬さを
見ただろうに!

はあああああつ!!

ぐっ……!!
効いてはいないが
勢いで圧される

ヒトデ、クレハを
捕らえてしまえ!

っは!?

人が変わったみたいなの
考えなしの単純な攻撃、
俺の長所潰しのせいかな

だがこれで
もう終わりだ

や、やめなさい、
ちよっと!?

魔力を奪わないと
また邪魔されるからな

やめるわけねーよ!



そんな怯えた顔も
できるんだなあ?
いつもヘラヘラしている
イメージしかなかったが

はあ

三匹がかりだ、
すぐに魔力は無くなるぜ



もう、そろそろだな

こっち側だったんだ、
裏切り者には
容赦しちやいかねえ

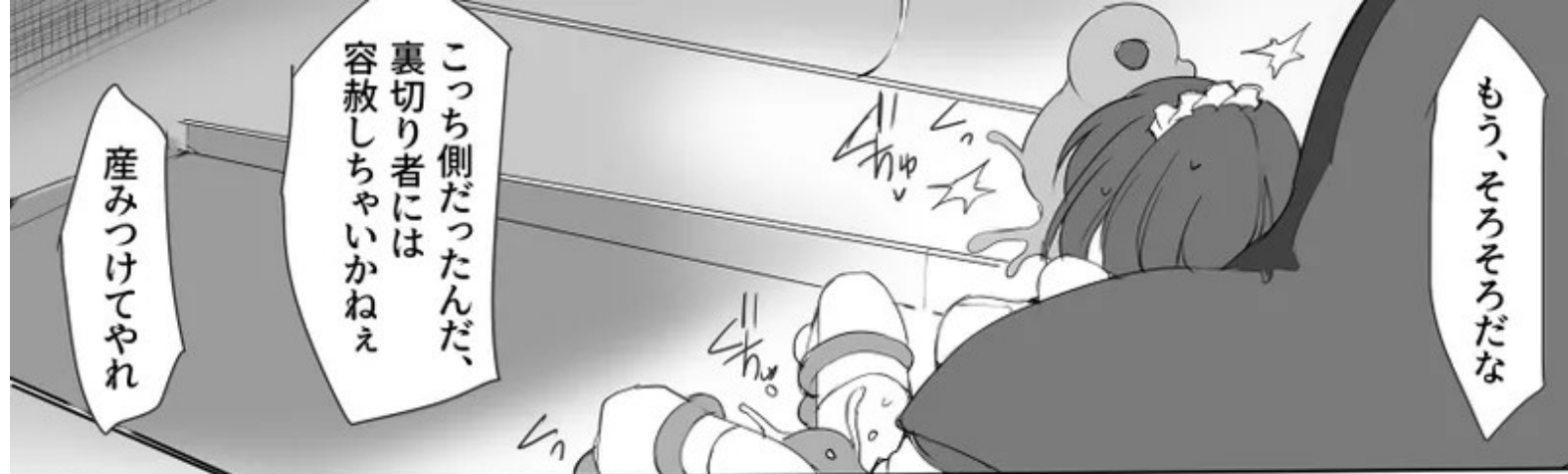
産みつけてやれ

まず――
魔力がもうない
変身解けて……

あ……

っ!?

ま、まだ膣内いれて
続いているの……?





立派に孕んだな
六藤クレハ

言い様だ！

早く卵を出さないと、
腹を食い破られちゃう
かもなあ？

はあ

はあ

まあ、こいつはもう
戦えないわ

後でまた楽しむとして
さっきの二人を追うぞ

御意

待ちなさい――

あの子たちのところへは
行かせない……！

はあ……そんな状態で
俺たちを止める気かあ？
早く卵出したほうがいいぜw

ッ

まあ、そんなに死にたい
ならブッ壊してやるぜ！

あがつ！？

おらっ！！

ぎゃあ、がつ……

うっ、げ……

大人しく寝ていれば、
よかったもののなあ
こりやもう、まともに
生活できんぞw

よし、気を
取り直して
いきます—

ま、ま……

クレハ—!?
こいつ、まだ
やる気なのか

私は先輩だから
あの子たちを導いて
行かなきゃいけないのよ

私のようにならないよう、
足引っっぱるワケには
いかないの……

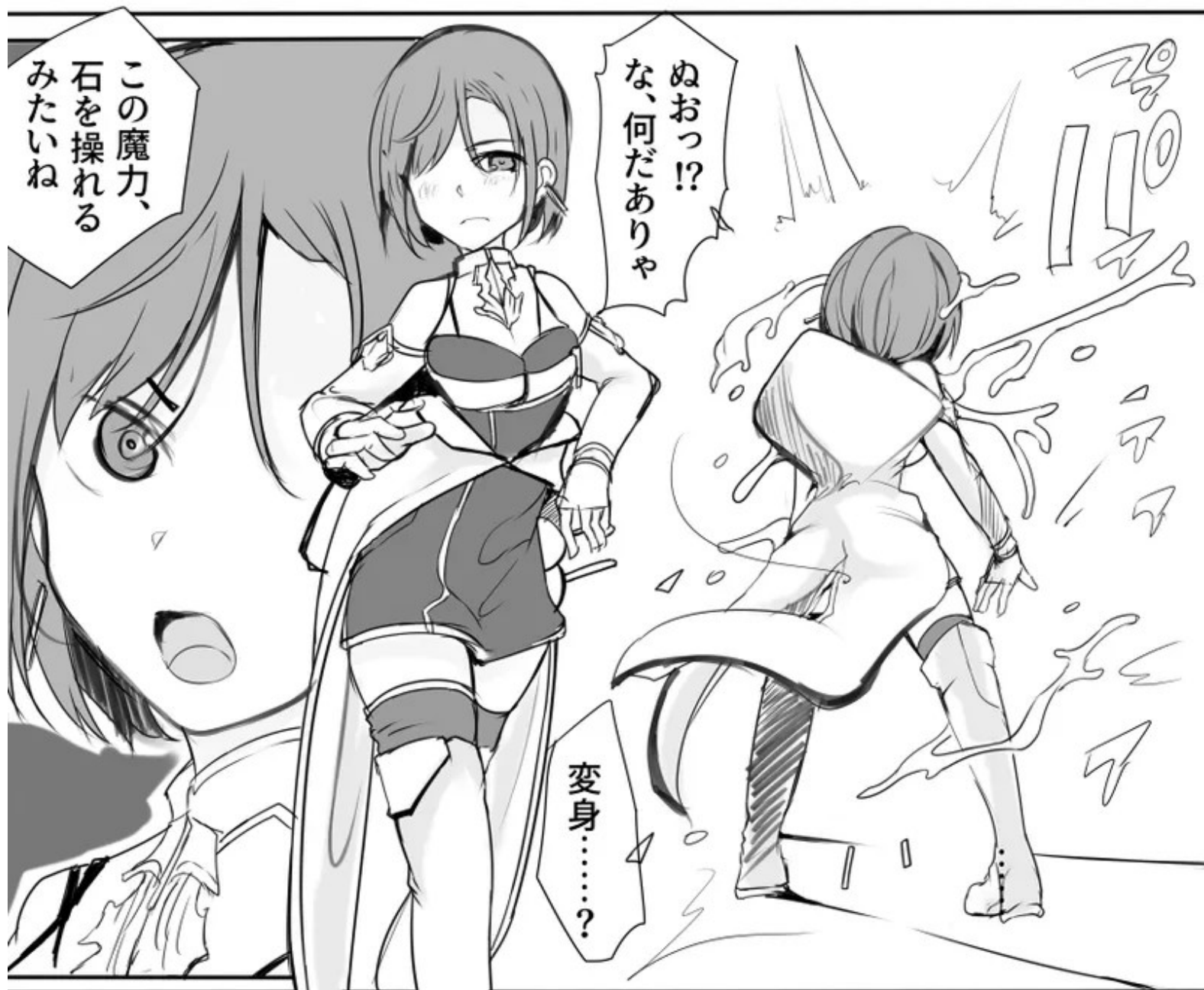
だから、
お前も

オマエも
みんな

あの子たちの
所へは行かせない

ここでやってやる
私がね—!





……何か知らないけれど、なんとかあったわね……

変身解いたら
産卵と裂傷で
死にそうだけど

ああ、このまま一生
この姿かしらあ……？

大丈夫ですよ
まあ、2・3日変身
解けませんけど

あら、チカ

……随分、無茶しましたね
おかげで二人は無事、
厄介な敵も倒せましたよ

何であんな柄にも
ないような無茶を
やってたのかしらあ

はあ……困りますよ
わたしの唯一の先輩
なんですから無茶しないで
くださいよね……

チカあ……♡
わたしが後輩に取られて
妬いてたのね♡
カワイイじゃない

はあ……そういう
わけではないですが……





コスチュームが
消えた!?

っ!!

カサ

カサ

もう、私の魔力がない
ってこと……
こんなに早く!

奴らがどこかへ行く?
魔力を吸い尽くしたから
なの……?

あ、あれ?

くう……

広い場所にできましたが――

あれは……卵の山？
それにあの敵は



気持ち悪い

あの卵が孵る前に
倒してしますか

それがいいわ

びびっ



きゃあああっ!!

うっ……ちよ!

『重力球』!!

ギャ……!!

ぶい
ッ
ッ

!?

ビッ

ヤッ

ビッ

チッ

フェッ

ズッ

んぐっ!!

シアさん!

んん、んんむっ!?

は!?

こいつら、前に
倒したやつ!?





もうあなたたちは私の敵じゃない!

……さっきの卵といい、手応えがどうもない数も減らない――

カメラ、あそこから魔力あれが本体!?

能力『電撃』!!

能力『氷結』!!

んんむ……!!

はっ!

なんで魔力が無くなったの!?

これで!

本体が別にあつたのね
通りで敵が倒れないわけよ

シアさん大丈夫ですか？

どういう理屈かわからない
けれど、魔力が急激に
なくなって……

ごめんなさい、
足手まといだわ

大丈夫です！
あとは私が何とか
しますよ！

シアさんは応援を
待っていてください

MWN——
ここで絶対に
終わらせてやる！

……気を付けて、
アリスちゃん

奴らのアジトなのよ
この感じ、今までと
明らかに違う——

無理はしないで

……わかりました！

ズズズ……



高峰アリス

君は強力な魔術学徒だ
ここにある動画データが
それを語っている

君も自覚があるようだ
エスコートされたことを
疑いもせずに一人で
乗り込んでくるとはね



ここにあるデータすべてが力
このサーバと僕の前で
勝てるものはいない——!!

この『能力再生』能力による
『超越』洗脳は君を深い
昏睡状態へと陥らせる



これから君を使って暴れて
みようと思うんだ
そして、すべての学徒を
手中におさめる

僕は創始者であるが
れっきとした
MWNユーザーで
あるんだからね♡